



2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名：株 式 会 社 レ ス タ ー
(コード：3156 東証プライム市場)
代表者名：代表取締役 社長ＣＯＯ 林 眞一
問合せ先：執 行 役 員 石 田 有 都 己
(TEL：03 - 3458 - 4618)

2027 年 3 月期通期連結業績予想の修正（上方修正）並びに 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本日公表いたしました「2027 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」における第 1 四半期の連結業績を踏まえ、2026 年 5 月 14 日に公表した 2027 年 3 月期通期連結業績予想を上方修正するとともに、配当予想の修正（増配）を行うことについて、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正（上方修正）について

（１）2027 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（Ａ） （2026 年 5 月 14 日発表）	百万円 700,000	百万円 18,000	百万円 14,500	百万円 10,000	円 銭 355.64
今回修正予想（Ｂ）	750,000	26,500	21,000	13,500	480.12
増減額（Ｂ－Ａ）	50,000	8,500	6,500	3,500	—
増 減 率 （ ％ ）	7.1%	47.2%	44.8%	35.0%	—
（ご参考）前期実績 （2026 年 3 月期）	630,905	16,739	13,762	7,691	273.56

（２）修正の理由

当第 1 四半期連結累計期間においては、生成 A I 用などのデータセンター向け需要の拡大に伴い、一部商材の市場価格が上昇したことや、豊富なラインカードを活かしたクロスセルなどにより好調に推移しました。また、デバイス事業における半導体製造装置など産業機器向け需要の回復や、前年度に立ち上がった車載向け新規プロジェクトの寄与も業績を押し上げる要因となりました。一部商材の単価動向や需要は引き続き好調に推移しており、市場環境の変化を注視しながら更なる業績向上に努めてまいります。

このような状況と当第 1 四半期の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 14 日に公表いたしました通期業績予想を上方修正いたします。

2. 配当予想の修正（増配）について

（１）2027 年 3 月期中間配当及び期末配当予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	1 株当たり配当金（円）		
基準日	中間期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2026 年 5 月 14 日発表)	65 円 00 銭	70 円 00 銭	135 円 00 銭
今回修正予想	70 円 00 銭	75 円 00 銭	145 円 00 銭
(ご参考)前期実績 (2026 年 3 月期)	60 円 00 銭	68 円 00 銭	128 円 00 銭

（２）修正の理由

当社は、2027 年 3 月期を最終年度とする中期経営計画において、安定的な株主還元の充実、成長領域への積極的な投資と財務健全性のバランスを考慮しつつ、「連結株主資本配当率（D O E）4 %以上」や「安定的且つ継続的な増配の実施」などを株主還元の基本方針として掲げております。

このたび、上記のとおり、通期業績予想の上方修正に伴い、上記の株主還元方針に基づきまして 2027 年 3 月期の中間配当予想を 5 円増配の 70 円、期末配当予想を 5 円増配の 75 円とします。

これにより、年間配当金は 10 円増配の 1 株当たり 145 円となり、D O E は 4.1 % となります。

当社は、株主の皆様安心して長期保有いただけるよう、引き続き D O E を重要な指標として位置づけ、今後も安定的かつ継続的な増配の実現に努めてまいります。

※ 上記の業績予想等につきましては、現時点で当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は予想値と異なる可能性があります。

以 上